



総合学術調査報告書発刊に寄せて

美郷村長 河野 利 英

この度、阿波学会による美郷村総合学術調査の成果がまとまり、その報告書が発刊される運びとなりましたことに、心からのお慶びと御礼を申し上げます。

美郷村は、平成16年10月1日に麻植郡の町村合併により、吉野川市の一員として生まれ変わります。合併を1年後に控えた美郷村として最後の年に、阿波学会の事業として採択をして頂き、後世まで美郷地域の歴史に残る調査専門書が発刊をされますことは、村並びに地域住民にとりまして大変意義深いことでもあります。

平成15年7月23日、美郷村ふるさとセンターにおいて、関係者多数のご参加のもとに結団式が挙行され、20班という多くの調査団により広範な分野にわたり、専門的な学術調査を実施していただきました。12月7日には、調査報告発表会が同センターにおいて、各分野の代表の方から内容の濃い発表をしていただきました。その発表の中で、私達が知らなかったり、気がつかない事が沢山あることに驚かされました。美郷の自然の中で沢山の動植物が生息し、様々な生命が活動している実態や先人が築いてきた文化等を知ることが出来、自分たちの住んでいる美郷村の評価が変わったように思いました。

調査団の皆様方には、公私共に非常にご多忙の中にもかかわらず、遠路来村され、暑さ厳しい中、昼夜を問わず村内くまなく踏査され、多数の村民の皆様からの聞き取り調査をされるなど、大変なご苦勞をおかけしたにもかかわらず、調査期間中、村としての受け入れ態勢や準備、資料提供、紹介などの十分なお世話ができずご迷惑をおかけしましたが、調査団の皆様が学術的な解明をしようというご熱意と村民各位のご協力によりまして、多大な成果を以て調査を終了できました。ここに改めて、阿波学会、県立図書館の関係者並びに村民各位のご尽力とご協力に対し、衷心より敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

本村ではこれまで農林業の振興、道路網の整備、生活環境施設の整備、教育の充実、住民福祉の向上等を目指して積極的に推進してまいりましたが、調査という点では河川の水質調査ぐらいのもので学術的な調査は十分でなかったところもありました。

今回のような地質、地理、植物、動物、昆虫、住民の食生活や栄養状態、健康調査、民家、社寺、古文書、民俗、方言、教育、高齢者の研究等あらゆる分野で調査をしていただき、おかげで、今年発行予定の合併記念誌とともに、本村の全容を知る事が出来る貴重な資料となり、これからの地域づくりに大いに活用できるものと期待をしているところであります。

終わりにになりましたが、総合学術調査団の皆様方のご努力とご苦勞に対し深く感謝いたしますと共に、この調査にご協力、ご支援いただきました村民の皆様方に心から御礼申し上げます。併せて、阿波学会の今後ますますのご発展と、会員各位の尚一層のご活躍をご祈念申し上げ、発刊のお祝いと御礼の言葉いたします。